

大阪市立大学ボート部

2015年度 第4回 部報

2015年7月24日



関西選手権にて48年ぶり優勝！

神戸大学定期戦にて総合優勝！

写真:男子対校エイト 煌

目次

1. 監督コメント
2. 主将・女子主将コメント
3. 関西選手権戦績報告
4. 神戸大学定期戦・三商戦戦績報告
5. 現役部員コメント
6. 今後の予定
7. 編集後記

1. 監督コメント

「礎」

監督 福本淳二

市大ボート部は 125 周年を迎えました。その記念すべき年に男子エイトが関西選手権で 48 年ぶりの優勝を飾りました。また女子もダブルが 3 位に、シングルが 6 位に入賞しました。今年は 3 ヶ年の最終年にあたり、関西選手権でのエイトの優勝とインカレでの決勝進出という目標のうち片方を達成することができました。インカレ決勝進出はこれから挑戦してくれますが大いに期待できる場所であり、ようやく関東クルーと「試合」になるレベルに成長してきました。

かつての強豪校として復権の足掛かりが掴めているものと思います。この 3 ヶ年の最大の重要事項は組織の「総合力」をいかにして高めるかにありました。財務力・技術指導力・科学的練習・安全の徹底・戦略分析・環境整備(エッセンやクリーン)・新人勧誘等々の課題については、解決のための組織を形成してコーチ制で掘り下げる体制を確立しました。OB・OG との連携もかつてないほどに密になったことで、諸課題の共有とスムーズな解決が可能になり、グループとしての機動性が高まりました。一橋の強化策もやはり「総合力」がテーマであるそうで、それが今日の成果に繋がってきたと考えています。もちろん現役の頑張りと言うまでもありませんが、ボート部に関わるすべての人に献身的な努力をして頂いていることに感謝し敬意を表したいと思います。

また忘れてはならないのは部員総会の飛躍的なレベルアップです。部員の結束力や課題の共有、その解決策にいたるまで、文字通り全員参加の中身の充実ぶりは艇速に大きく貢献していると確信できます。このことは毎年の積重ねの効果を実現できる体質になったことの証です。得てして好調な結果を継続するのは難しいものですが、この体制を維持強化することで一過性の勝利ではなく継続した崩れぬ成績を残せるようになります。そしてそれは各部署においてマニュアル化されて質の低下に歯止めをかけ、綿々と引き継がれていくことによるのみ、更に成長することを保証されるものだと思います。

この原型は前監督の広瀬君をはじめ奥田君又亡き高田君の遺産でありようやく戦力化しつつあるもので、多くのライバル校に誇れる我が市大の財産です。今後頂点を目指すことになる我が校の信頼できる「礎」ができました。そして何よりも欲しかった成功体験を手にしてくれたことにより、次元の違うステージに挑戦できる可能性ができました。新しい歴史を刻み、大学を代表するクラブとして期待に応えようではありませんか。

2. 主将・女子主将コメント

主将 原田正喜

関西選手権及び神戸戦では多くのご声援をありがとうございました。関西選手権では男子エイトが48年ぶりに優勝、女子ダブルが3位、女子シングルが6位と入賞を果たし、神戸戦では総合優勝を果たしました。我々漕手が練習に専念できる環境があり、また課題をどこに置き、どのような練習によってそれを克服すれば良いかというコーチングが充実していることが今回の勝因だと思います。そのおかげで、漕手にはまだまだ改善すべき点があるものの、例年に比べて納得のいく練習が積めたように思います。多くの方の支えがあり、年々の組織力が向上したことが、今回の試合本番の結果に繋がったと感じます。

そして、残す試合は8月20日からのインカレのみとなりました。今年の目標は決勝進出です。それに向けて個人個人の漕手の技術的な課題を克服する必要があります。また体力を磨く必要があります。しかし、1番大切なのは「絶対に勝ちたい」という気持ちだと思います。その気持ちが周りに伝わる程必死に練習していきますので、最後まで応援よろしくをお願いします。

女子主将 山口陽子

先日行われた関西選手権では男子対校エイトが優勝、女子のダブルスカルが3位入賞、女子シングルスカルが6位入賞を果たし、神戸戦では総合優勝という実績を残すことが出来ました。私はダブルスカルに乗らせていただいて、勝って陸に上がってきた時には本当に多くの方々から祝福のお言葉を頂き、溢れんばかりの喜びが込み上げてきて胸が熱くなりました。応援に来ていただいたたくさんのOB・OGの方々、ありがとうございました。このように、市大ボート部が強くなってきているのも、周りの支えがあつてこそで、組織力の高さを身に染みて感じております。女子に関して言えば、この結果は全員で勝ち取ったものであり、先輩方が年々繋いできて下さったからこそであると思っております。現在、他大学と比べても圧倒的部員の多さを誇っており、この層の厚さは非常に強みであると考えています。仲間とともに切磋琢磨の毎日です。

次はインカレです。今年度目標としていたインカレ最終日を達成すべく、最後まで全力で走り抜きたいと思っておりますので、今後とも応援よろしくお願いたします。

3. 関西選手権戦績報告

男子対校エイト煌 (大石・廣岡・梅田・松井・渡瀬・渡部・渡辺・堀田・原田)

決勝

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
73	大阪市立大学 煌	5'50"03	1	2	
	大阪府立大学 鳳騰	5'54"52	2	1	
	同志社大学 A	5'55"98	3	3	
	トヨタ自動車	5'57"15	4	4	
	名古屋大学	6'07"36	5	5	
	大阪大学	6'14"72	6	6	

→ 優勝!



男子エイト紅 (蘆田・木下・堀田・戸田・末吉・荻田・林・村上)

予選

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
32	大阪市立大学 紅	6'40"97	1	4	*
	大阪府立大学 鳳騰	6'43"83	2	5	*
	神戸大学	7'07"18	3	3	
	大阪市立大学 紅	7'07"89	4	2	
	同志社大学 B	7'27"33	5	1	

男子舵手なしペア 暁 (田中3・田中2)

予選

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
14	立命館大学	7'56"46	1	3	*
	大阪府立大学 天鶴	8'12"86	2	5	*
	大阪府立大学 飛鶴	8'46"59	3	2	*
	大阪市立大学 暁	9'10"80	4	4	

女子対校舵手つきクォドルプル 勇 (馬場・三島・山中・佐伯・船橋)

予選

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
28	立命館大学	8'12"71	1	3	*
	大阪府立大学 昇燕	8'19"06	2	5	*
	大阪市立大学 勇	8'20"58	3	4	
	鳥取大学 砂嵐	9'07"42	4	2	
	鳥取大学 梨風	9'17"38	5	1	

女子舵手つきクォドルプル 秋桜 (中尾・東出・中ノ瀬・寺田・古川)

予選

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
29	龍谷大学 A	8'00"52	1	4	*
	鳥取大学 そよ風	8'17"15	2	1	*
	龍谷大学 B	8'25"10	3	3	
	名古屋大学	8'43"53	4	2	
	大阪市立大学 秋桜	8'46"77	5	5	

女子対校ダブルスカル さくら (山口・濱崎)

決勝

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
69	関西アーバン銀行	7'27"31	1	2	
	愛媛選抜	7'32"84	2	3	
	大阪市立大学 さくら	7'41"94	3	1	
	同志社大学	7'48"67	4	4	
	大阪大学 A	7'56"39	5	5	
	松山大学	8'22"65	6	6	

→ 第3位入賞!



女子ダブルスカル あやめ (北野・伊藤)

準決勝

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
59	関西アーバン銀行	7'46"12	1	3	*
	松山大学	7'53"01	2	4	*
	大阪市立大学 あやめ	7'59"03	3	2	
	鳥取大学 Swan	8'03"50	4	5	
	大阪工業大学	8'07"44	5	1	

女子ダブルスカル いざなぎ (三好・中川)

予選

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
46	大阪大学 A	9'26"68	1	3	*
	鳥取大学 Swan	9'33"03	2	5	*
	大阪市立大学いざなぎ	9'49"98	3	4	
	関西学院大学 B	10'02"80	4	2	

女子シングルスカル 上原

決勝

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
66	名古屋大学 関根	8'03"98	1	4	
	龍谷大学 大西	8'06"92	2	3	
	島根大学 後藤	8'11"06	3	2	
	熊本大学 上小手	8'21"80	4	1	
	滋賀大学教育 大田	8'31"71	5	5	
	大阪市立大学 上原	8'43"26	6	6	

→ 第6位入賞！

女子シングルスカル 凜 (片倉)

準決勝

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
54	熊本大学 上小手	8'24"59	1	5	*
	大阪市立大学 上原	8'30"82	2	3	*
	大阪市立大学 片倉	8'36"47	3	2	
	名古屋大学 西野	8'44"31	4	1	
	龍谷大学 長谷川	8'50"01	5	4	

女子シングルスカル 中村

敗者復活

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
39	関西大学 中村	10'09"45	1	4	*
	大阪府立大学 青山	10'22"83	2	3	*
	南山大学 越田	10'32"83	3	1	
	大阪歯科大学 北村	10'39"86	4	5	
	関西学院大学 宮本	10'47"36	5	2	
	大阪市立大学 中村	11'39"00	6	6	

4. 神戸大学定期戦・三商戦戦績報告

男子対校エイト 煌 (大石・廣岡・梅田・松井・渡瀬・渡部・渡辺・堀田・原田)

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
15	大阪市立大学 煌	6'10"30	1	1	
	神戸大学	6'32"71	2	2	

三商エイト 紅 (蘆田・木下・堀田・戸田・末吉・荻田・林・村上)

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
13	一橋大学	6'15"75	1	1	
	大阪市立大学 紅	6'20"34	2	2	
	神戸大学	6'36"64	3	3	

女子対校クォドルプル 勇 (馬場・三島・山中・佐伯・舩橋)

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
14	神戸大学	7'24"09	1	2	
	大阪市立大学 勇	7'29"41	2	1	

女子ダブルスカル さくら (山口・濱崎)、あやめ (北野・伊藤)

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
12	大阪市立大学 さくら	7'47"64	1	1	
	大阪市立大学 あやめ	8'00"13	2	2	
	神戸大学	8'04"06	3	3	

女子シングルスカル 片倉、上原

レース No.	クルー	2000m	順位	レーン	進出
11	大阪市立大学 上原	8'39"94	1	2	
	大阪市立大学 片倉	8'55"48	2	1	
	神戸大学 有嶋	9'00"18	3	3	

新人男子舵手つきクォドルプル A (幡中・戸出・島・向井・片岡)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
7	大阪市立大学 A	3'38"34	1	1	
	神戸大学 D	3'48"18	2	2	

新人男子舵手つきクォドルプル B (新家・戸出・植田・安東・山田)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
3	大阪市立大学 B	3'40"49	1	1	
	神戸大学 C	4'04"62	2	2	

新人男子舵手つきクォドルプル C (石橋・戸出・中畷・増田・横田)、
D (末廣・立石・高良・林・八瀬)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
1	大阪市立大学 D	3'49"89	1	2	
	神戸大学 B	4'00"53	2	3	
	大阪市立大学 C	4'01"72	3	1	

新人男子舵手つきクォドルプル E (末廣・立石・深尾・戸川・金井)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
6	大阪市立大学 E	3'55"45	1	1	
	神戸大学 A	4'00"73	2	2	

新人女子舵手つきクォドルプル A (福本・蔵本・廣内・伊藤・小倉)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
2	神戸大学 B	4'17"87	1	2	
	大阪市立大学 A	4'29"65	2	1	

新人女子舵手つきクォドルプル B (松井・石伊・森・角谷・梅村)

レース No.	クルー	1000m	順位	レーン	進出
4	神戸大学 A	4'04'38	1	2	
	大阪市立大学 B	4'43"77	2	1	

OB・OG 戦

レース No.、種目 (着順)、出漕者 ※敬称略

レース No.5

OB エイト under30 (1着：大阪市立大学 2着：神戸大学)

H23 楠村拓也・H24 青木雄祐・H25 川崎仁志・H26 北村祐太郎・H22 清瀧博光・
H26 山内一平・H27 達川将司・H27 中小路亮太・H24 斉田真一

レース No.8

OB エイト over30 (1着：一橋大学 2着：神戸大学 3着：大阪市立大学)

S43 森脇郁朗・S61 村田俊樹・H15 山本和広・H19 森田智博・(補漕 S61 奥田善久)・
H17 藤原知晃・H25 西田将太・H19 林健次・S61 奥野信幸

レース No.10

OB エイト over50 (1着：一橋大学 2着：大阪市立大学 3着：神戸大学)

S57 今井進・S60 道幸浩之・S60 本津元司・S54 植田健三・S49 権野治良・S50 河上肇・
S56 山口繁・S51 上田収一・(補漕 S51 上野育人・S56 酒井靖)・S60 田中隆博

レース No.14

OG クォドルプル (1着：神戸大学 2着：大阪市立大学)

H23 多田佑香・H25 松本あずさ・H24 高田あゆみ・H19 高畑紗代子・(補漕 H26 松井史・
H26 長濱さくら)・H26 畑希恵

◎27年度定期戦 総合結果

大阪市立大学 22点 対 神戸大学 18点

→ 総合優勝!

5. 現役部員コメント

三回生漕手 上原直子

関西選手権と神戸戦ではシングルスカルで出場させていただきました。たくさんの応援をありがとうございました。岸からの応援は何よりも本当に力になりました。またレース後や神戸戦後の懇親会で、「あ、シングルの上原さんだね」とOB・OGさんに声をかけていただいたのも、初めてのことで嬉しかったです。これからの試合もご都合が合えば、ぜひ沢山来ていただけると嬉しいです。今回は私にとって初めてシングルで出漕する試合でした。不安と緊張ばかりでしたが、運にも恵まれ関西選手権では決勝進出、神戸戦では総合優勝に貢献することができました。少し自信を持てるようになりましたし、それ以上にもっと速くなりたいと思えたことが何よりも収穫です。

しかし、まだスタート地点、いや、やっとスタート地点に立てたというのが正直なところです。まだまだ未熟でメンタルも体力も不十分ですので、これからも全力で頑張ります。応援よろしくをお願いします。

二回生漕手 戸田慎二

最近はとても暑くなってきました。体調にも気をつけていきたいと思っている今日この頃です。今シーズンも残すところインカレのみとなりました。朝日レガッタのクルーが決まってから今日まで、ものすごく早く日が過ぎてきたように感じます。おそらく、インカレまでも同じ感じに日が過ぎていくと思います。残された日数でどこまで強く上手くなれるのか、食欲に、かつ、謙虚に今後の練習に精一杯励んでいきたいと思っています。

どうぞ応援よろしくをお願いします。

6. 今後の予定

■全日本大学選手権大会

日時：8月20日～23日 場所：埼玉県戸田市 戸田ボートコース



7. 編集後記

大暑の候、OB・OGの皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。いつもボート部の活動をご支援いただきまして誠にありがとうございます。

関西選手権では男子エイトで48年ぶりに優勝、神戸大学との定期戦では対校が7艇身もの大差をつけて圧勝し総合でも勝利することができました。また、例年にも増して多くの方々が応援にお越しくださり沢山のご声援を頂きました。皆様のご声援は本当に私たち現役の力となりましたし、勝利する姿を多くの方々に直接見届けていただけたことを大変嬉しく思っております。ボート部が、現役・指導陣、そしてたくさんのOBの方々の力で成り立っていることを改めて実感いたしました。

私事ではありますが、この一年間広報を担当する中で、この部の変革の時期に現役として過ごせていることをとてもありがたいと感じることが多々ありました。今後もより良い結果をご報告できるよう努力してまいりますので、どうかこれからも変わらぬご支援のほどよろしく願いいたします。暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛くださいませ。

文責：広報担当 三回生 佐野裕里香



125th
Anniversary

